

1. 基礎情報

自治体名	北九州市
部署名	企画調整局国際部国際政策課
電話番号	093-582-2146
メールアドレス (※は@に変換してください)	kikaku-kokusai ※ city.kitakyushu.lg.jp
ホームページ	北九州市HP: http://www.city.kitakyushu.lg.jp/ 企画調整局国際政策課HP: https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kikaku/kikaku-kokusai.html



北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター

在留外国人数	令和2年12月現在	13,537	人	住民基本台帳人口に占める割合	1.4	%
うち、在留資格別上位3種類の人数及び在留資格名	1位 (特別永住者)	4,361	人	2位 (留学)	2,730	人
				3位 (永住者)	2,073	人
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (韓国・朝鮮)	4,917	人	2位 (中国)	2,949	人
				3位 (ベトナム)	2,705	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
具体的な取組内容	<p>取組のポイント 外国人市民が安心して生活できるための情報提供や相談に多言語で一元的に対応している</p> <p>北九州市において、外国人市民は令和2年12月時点で約13,500人にのぼり、ニューカマーと呼ばれる新しく日本に居住するようになった人々が増加傾向にある。特に、非漢字圏であるベトナムやネパールからの留学生や技能実習生が増加しており、国籍や在留資格が多様化している。そこで、本市では、(公財)北九州国際交流協会により、以下の相談窓口を運営している。 『北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター』 相談内容:生活全般 受付:月～金曜日、9時半から16時(年末年始除く) 対応言語:21言語 方法:対面、電話、テレビ電話 ※運営について、多文化共生ソーシャルワーカーを配置し、相談内容に応じて、関係機関との連携・協力を図り、相談から解決まで、継続的に行っている。また、新たに本市で生活を始める外国人に対して、転入時に、外国人市民向け生活情報誌『Life in Kitakyushu』と『北九州市外国人のための防災ハンドブック～災害に備えて知っておくべきこと～』を、配布している。どちらも対応言語は、英語・中国語・韓国語・ベトナム語である。</p>	
大分類	意識啓発と社会参画支援	
小分類	多文化共生の意識啓発・醸成	
具体的な取組内容	<p>取組のポイント 外国人市民が地域の一員として本市に定着し、社会の活力となることを目的とし、多文化共生のまちづくりを推進している。</p> <p>・市民への取組みについて 地域で暮らす日本人、外国人が共に抱く不安を解消するため、多言語による生活情報の提供や、外国人市民との交流会開催の支援、地域日本語教室の支援を行っている。他にも、市民センター等で市民向けにやさしい日本語や異文化理解の事前講座を行い、地域における多文化共生推進に努めている。</p> <p>・市役所内の取組み「北九州市国際戦略会議」 グローバル化の進展による国際社会の急速な変化に的確に対応し、北九州市の国際化推進体制を強化していくため平成14年に市役所内のプラットフォームとして、「北九州市国際戦略会議」を国際政策課が立ち上げた。 市職員の能力・知識向上を目指し、会議・研修会の開催、国際関係施策に関するプロジェクト会議などを行っている。 国内、市内の情勢に応じて、グループ編成を行い、現在は海外からの企業・人材・観光・海外ビジネス展開の支援に関する部局により構成される「経済産業振興グループ」と外国人市民が安心して暮らすことができるまちづくりや外国人観光客が快適に訪問できるまちづくりをめざした「多文化共生グループ」の2つのグループで構成されている。</p>	